

契約手続き等に伴うトラブル防止へ

神奈川代協

代理店賠償セミナーと 会員オリエンテーションを開催



三ヶ尻会長

講演で杉山氏は、火災
保険の契約手続きに関し
て、保険料の値上がり

講演に先立ち挨拶した
三ヶ尻会長は「賠償事
業は思い込みやうっかり
による説明不足から生じ
るもので、1億円を超える
ような訴訟が発生するこ
ともある。代理店に課せ
られる責任はますます重
くなっており、きちんと
した説明と代理店賠償の
加入が重要だ。神奈川の
代理店の代理店賠償加入
率を100%にするため
に協力してもらいたい」と
述べた。

1億円超の訴訟が発生する場合も 商品改定時の説明不足には特に注意

神奈川代協(三ヶ尻明広会長)は9月28日、横浜市のあいおいニッセイ同和損保横浜ビルで代理店賠償セミナーと会員オリエンテーションを開催した。代理店賠償セミナーでは日本代協新プラン委託講師の杉山幹久氏が、代理店と契約者の契約手続き等に伴うトラブル事例やトラブル防止のための留意点などを概説した。

講演で杉山氏は、火災
保険の契約手続きに関し
て、保険料の値上がり
を訴えるために地震保
険を外して保険継続手
続を行った結果、地震
発生後に地震保険に加入
していたと認識していた
契約者とのトラブルに
発展したケースがあると
説明。値上がり回避の
ための契約内容の変更
手続きをするときは、
きちんとした説明を
得たうえで契約しないと
大変なことになること
を強調した。

傷害保険では商品改定
後の損害査定基準の確
認不足や説明不足が契
約者とのトラブルにな
りやすいという。例え
ば、以前は90日間だ
った通院補償が商品改
定により30日補償に
変わったことを説明し
なかったために契約者
とトラブルになるケー
スが多くみられるとし
た。

新種保険では、管理下
財物担保特約が付帯さ
れていても補償されない
種として換気扇・冷暖房
装置等の取り付け業者
などがあるため注意が
必要だと説明。また、
給排水管や冷暖房装
置、消火栓、スプリン
クラー、業務用・家事
用器具からの蒸気・水
の漏出・溢出による財
物の損壊は、目に見
えない場所の原因が
多くあることを多く
契約者として特にニ
ズの高いリスクだと
述べた。

1億円超の訴訟が発生する場合も 商品改定時の説明不足には特に注意

神奈川代協(三ヶ尻明広会長)は9月28日、横浜市のあいおいニッセイ同和損保横浜ビルで代理店賠償セミナーと会員オリエンテーションを開催した。代理店賠償セミナーでは日本代協新プラン委託講師の杉山幹久氏が、代理店と契約者の契約手続き等に伴うトラブル事例やトラブル防止のための留意点などを概説した。

代理店賠償日本代協
プランでの書面による
報告件数は、2012
2021年度証券分
計で1366件。この

ちもとも多いのが自
動車保険関連で565
件、火災保険287
件、この統計につ
いて杉山氏は「件
数でみれば自動車
保険が一番多い
が、件数対比で考
えると新種が一番
多い」と説明。そ
の主な理由とし
て、代理店による
新種保険の商品理
解度が自動車保
険ほど高くない
ことや保険各社
による商品改定
のサイクルが不
規則なことなど
を挙げた。

総じて杉山氏は「重
要事項説明書は代
理店のバイブル。座
右の書として常
備してもらいたい」と
述べた。

1億円超の訴訟が発生する場合も 商品改定時の説明不足には特に注意

神奈川代協(三ヶ尻明広会長)は9月28日、横浜市のあいおいニッセイ同和損保横浜ビルで代理店賠償セミナーと会員オリエンテーションを開催した。代理店賠償セミナーでは日本代協新プラン委託講師の杉山幹久氏が、代理店と契約者の契約手続き等に伴うトラブル事例やトラブル防止のための留意点などを概説した。

代理店賠償日本代協
プランでの書面による
報告件数は、2012
2021年度証券分
計で1366件。この

ちもとも多いのが自
動車保険関連で565
件、火災保険287
件、この統計につ
いて杉山氏は「件
数でみれば自動車
保険が一番多い
が、件数対比で考
えると新種が一番
多い」と説明。そ
の主な理由とし
て、代理店による
新種保険の商品理
解度が自動車保
険ほど高くない
ことや保険各社
による商品改定
のサイクルが不
規則なことなど
を挙げた。

総じて杉山氏は「重
要事項説明書は代
理店のバイブル。座
右の書として常
備してもらいたい」と
述べた。

1億円超の訴訟が発生する場合も 商品改定時の説明不足には特に注意

神奈川代協(三ヶ尻明広会長)は9月28日、横浜市のあいおいニッセイ同和損保横浜ビルで代理店賠償セミナーと会員オリエンテーションを開催した。代理店賠償セミナーでは日本代協新プラン委託講師の杉山幹久氏が、代理店と契約者の契約手続き等に伴うトラブル事例やトラブル防止のための留意点などを概説した。



(損保版)

第1~4月曜日発行
発行所 新日本保険新聞社
大阪市西区朝本町1丁目5-15
(郵便番号550-0004)
電話 (06) 6225-0550 (代表)
FAX (06) 6225-0551 (専用)
購読料 1か月2420円
(消費税、送料込み)

©新日本保険新聞社 2023

シンニチ保険Web
www.shinnihon-ins.co.jp
購読者専用バックナンバー
閲覧パスワード
Respect
2023年12月4日 AMまで
※偶数月の第一日曜日正午ごとに変更